吹田民主商工会
いんふぉめ～しょん

吹田市川園町20-1
TEL（06）6383-2211
FAX（06）6382-8190
http://www.suita-minsyou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

新年のごあいさつ

みんなの力で アベ政治を退場させましょう

吹田民主商工会　会長　工藤　芳昭

新年あけましておめでとうございます。昨年は、戦後70年という節目の年で、平和憲法を維持しながら少しでも住みよい国へと発展させなければならない年でした。しかし、大勢の民意に背いた戦後最悪の安倍政権のもと、憲法破壊の戦争法の強行や法人税の引き下げと消費税の増税、TPP推進、原発再稼動、沖縄の辺野古新基地建設など暴走政治がどんどん進められました。国民の怒りはますます強くなり安倍政権打倒へと、燎原の火のごとく運動が広がっています。

12月20日に「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」が結成されました。この組織の誕生は私たち国民の希望です。立憲主義、民主主義、平和主義を取り戻すために広く深く団結しましょう。アベ政治を退場させるために力を尽くしましょう。

又、倉敷民商弾圧事件は不当判決が出されました。私たちはこの判決に断固反対していくとともに、今まで進めてきた自主計算・自主申告運動に確信を持ちさらに強化していきましょう。そのためには、組織を強くすることすなわち班の活動をもっともっと強めていかなければなりません。

今年は、マイナンバーやインボイス制度に負けない経営対策、自主計算の運動をさらに強めることや、署名活動と組織の強化に力を入れましょう。自分自身の営業と暮らしを守るためにも拡大運動に力を入れましょう。会員さん一人一人のご協力をよろしくお願いします。不公正な世の中をみんなの団結の力で変えていきましょう。

市民連合の趣意・理念・方針

「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」（略称＝市民連合）が20日に発表した趣意や理念、方針などは次のとおりです。

1．趣意

去る9月、安倍晋三政権は、集団的自衛権の行使を可能にするため憲法違反の安全保障法制を数の力で成立させた。これは、戦後日本の国民的合意である平和国家、専守防衛の国是を捨て去ろうとする暴挙である。

他方、安保法制に反対する様々な市民が自発的な運動を繰り広げ、世論に大きな影響を与えたことは、日本の民主政治の歴史上画期的な出来事であった。とはいえ、権力者による憲法の蹂躙（じゅうりん）を食い止めるためには、選挙によって傲慢（ごうまん）な権力者を少数派に転落させる以外にはない。安保法制反対の運動に加わった人々から野党共闘を求める声が上がっているのも当然である。

しかし、安保法成立後3か月以上が経過しているにもかかわらず、野党共闘の動きは結実していない。来年の参議院選挙で与党がやすやすと多数を維持するなら、多数派による立憲政治の破壊は一層加速し、憲法改正も日程に上るであろう。

日本の立憲主義と民主主義を守りたいと切望する市民にとって、もはや状況は座視できない。政党間の協議を見守るだけでは、自民党による一強状態を打破することはできない。今より必要なことは、非自民の中身を具体的に定義し、野党共闘の理念と政策の軸を打ち立てる作業である。安保法制に反対した諸団体および市民が集まり、ここに安保法制廃止と立憲主義の回復を求める市民連合を設立する。

2．要綱

【理念】

立憲主義、民主主義、平和主義の擁護と再生は、誰もが自由で尊厳あるくらしをおくるための前提となるものである。私たち市民連合は、安全保障関連法を廃止、立憲主義を回復し、自由な個人が相互の尊重のうえに持続可能な政治経済社会を構築する政治と政策の実現を志向する。

【方針】

1．市民連合は、2000万人署名を共通の基礎とし、

①安全保障関連法の廃止

②立憲主義の回復（集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を含む）

③個人の尊厳を擁護する政治の実現

に向けた野党共闘を要求し、これらの課題についての公約を基準に、参議院選における候補者の推薦と支援をおこなう。

2．市民連合は、参議院選挙における1人区（32選挙区）すべてにおいて、野党が協議・調整によって候補者を1人に絞りこむことを要請する。候補者に関する協議・調整は、選挙区ごとの事情を勘案し、野党とともに必要に応じて市民団体が関与し、その調整によって「無所属」の候補者が擁立される場合も考えられる（無所属候補者は、当選後の議員活動について、市民連合や関与した市民団体との間に一定の協定を締結するものとする）。

3．市民連合は、個人の尊厳を擁護する政治の実現を目指し、

①格差・貧困の拡大や雇用の不安定化ではなく、公正な分配・再配分や労働条件にもとづく健全で持続可能な経済

②復古的な考えの押しつけを拒み、人権の尊重にもとづいたジェンダー平等や教育の実現

③マスコミや教育現場などにおける言論の自由の擁護

④沖縄の民意をふみにじる辺野古新基地建設の中止

⑤脱原発と再生可能エネルギーの振興

などのテーマにおいて政策志向を共有する候補者を重点的に支援していく。

4．市民連合は、「2000万人戦争法の廃止を求める統一署名」の共同のよびかけ29団体の個人有志、また市民連合の理念と方針に賛同する諸団体有志および個人によって組織し、各地域において野党（無所属）統一候補擁立を目指し活動している市民団体との連携をはかる。

呼びかけ有志

市民連合・呼びかけ5団体有志（敬称略）

▽戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会有志＝高田健、福山真劫、小田川義和

▽SEALDs（自由と民主主義のための学生緊急行動）有志＝奥田愛基、諏訪原健

▽安全保障関連法に反対する学者の会有志＝広渡清吾、佐藤学

▽立憲デモクラシーの会有志＝山口二郎、中野晃一、青井未帆

▽安保法制に反対するママの会有志＝西郷南海子、町田ひろみ、長尾詩子

しんぶん赤旗　2015年12月21日付　4面より

伝言板

年末調整実務会

1月8日（金）昼2時・夜7時　民商会館

申告準備の学習会

1月10日（日）朝10時
1月11日（月）夜7時
1月12日（火）昼2時　（会場　民商会館）

税務調査で見つけられる記帳・決算処理の間違い。消費税について、制度の概要と計算方法など学習を行います。
持ち物　自主計算パンフレット2016・電卓

今を生き抜く生業塾・経営交流会

1月12日（火）夜7時

商工新聞掲載の石田仁さんによる「今を生き抜く経営塾」に基づいて経営方針や事業計画書を作成、交流を行います。